

山行報告書

日時	2016年 3月5日(土)～6日(日)	天候	曇り
山名	伯耆大山 宝珠尾根		
CL	M井	参加者	Y永、H田、T藤、M尾 (総勢5名)
(コース)	3/6 福岡0700～九州道、中国道、松江道～大山寺駐車場1500～元谷 1600 3/7 元谷0740～下宝珠越0950～中宝珠1030～林道1130～大山寺駐車場 1200～福岡1900		
(コメント)	<p>最後の登山学校とし、大山宝珠尾根で雪稜歩きを実施。</p> <p>～3/6 曇り～</p> <p>大山寺に着くと、ほとんど積雪は無。交番に計画書を提出し、元谷へ向かう。大神山神社へ行く途中当たりで積雪が見られる様になる。元谷小屋周囲にはテント等は2張。小屋の中には30年ぶり位で入ったが、1階は既に満杯。</p> <p>2階は空いている様だ。折角雪山の訓練で来た事だし、雪の中でテントを張ったことが無い受講生もいるので雨が降らない事を祈って、小屋の下に2張を張る。</p> <p>稜線を見上げると南西方向よりの雲の流れだが、元谷では北方向よりの風有り。念の為に訓練を兼ねて北向きにブロックを積み上げてもらう。夜は受講生の献立、調理による鍋を囲む。夜中の用足しのことも考えてほどほどに切り上げて寝袋の中に入る。</p> <p>就寝中上空をゴーという凄い風の音がし、テントが顔の上に被ってきて大丈夫かなと心配になる。</p> <p>～3/7 曇り～</p> <p>予定では5時出発だが、どうせ直ぐに雨が降るだろうと思い皆が起きるまで寝袋の中に居る。外が少し明るくなって外に出てみると、4、5人用のテントのフライは破れている。夜中に風に飛ばされて破れたそう。我がヘルメットは昨日ブロックを掘った穴の中に飛ばされていた。</p> <p>朝食後テントを撤収し、何時雨が降りだすかなと思い出発する。林道より下宝珠越への登りにかかる。トレースはわずかだが有る。尾根へ出て上宝珠越へと向かうが、積雪の少なさから夏道が出てくる。雨は降りそうで降らないが、北壁の方を見ると雲は徐々に下がってきている。大屏風の上部に雲がかかったら引き返すことにして進む。中宝珠のピークに達すると大屏風の上部に雲がかかってきたし、先を見ると痩せ尾根になっているのでここで引き返すことにした。途中で雪上訓練をしているパーティの傍を通り、雨が降りだす前に駐車場へ着いた。</p> <p>車に乗ってしばらくすると、本格的な降雨となった。前回の三瓶山の時と同様に積雪の少なさからあまりトレーニングにはならず、というより降雨が気になって帰りを急いだのかな。</p>		
費用概算	(交通費)レンタカー: 21,600、高速料金: 13,920、ガソリン: 12,420、駐車場: 1,700 (その他)食糧: 2,969、ガス: 1,000		

(2016.01.27改訂)